

永きにわたり保護司活動に尽力 法務大臣表彰等受賞

10月1日、東京国際フォーラムで開催された更生保護制度施行65周年記念全国大会で、築上町から3名の方が表彰されました。

保護司は、法務大臣から委嘱され、罪を犯した人々の立ち直りの援助や犯罪・非行を予防することを主な役割とし、ボランティアで活動されています。3名は永年、保護司として更生保護活動に尽力され、その功勞により受賞にいたりしました。



鱒淵和裕さん



永沼俊江さん



松本松之助さん

【表彰者】

法務大臣表彰

鱒淵 和裕さん (在任年数25年)

法務大臣感謝状

永沼 俊江さん (在任年数16年)

全国保護司連盟理事長表彰

松本 松之助さん (在任年数12年)

※永沼さん、松本さんは平成26年10月をもって保護司を退任されました。

勤 労感謝の日

11月21日、勤労感謝の日を前に、山びこ保育園の園児が役場を訪れ、花束とプレゼントを総務課長、福祉課長らに手渡しました。園児は「お仕事お疲れ様です。これからも頑張ってください」と元気な声で呼びかけ、その可愛らしい姿に役場は温かい雰囲気になっていました。



築上町男女共同参画ネット交流会開催

福津市男女共同参画協議会「緋りん」と郷づくり推進協議会が、築上町男女共同参画ネットと「防災を考える」というテーマで交流を行いました。

防災のうえでネックになるのは、隣近所とのコミュニケーション。人と人とのつながりが、どんなに大切かを考える機会になりました。

金 唐革紙 (きんからかわし) ワークショップ

11月22日と23日、旧藏内邸で金唐革紙ワークショップ明治時代の装飾壁紙づくりに40名の方が参加しました。藏内邸の復元された版木から型押し、ニスや絵具を塗ってきらびやかな「きんから紙」に仕上がりました。



松 鳳山関、メタセの杜で餅つき

11月26日、メタセの杜で大相撲の松鳳山関が町内の園児や施設の方々と一緒に餅つきを行いました。松鳳山関は、ステージ場で来年に向けての抱負と応援への感謝の気持ちを述べ、その後餅つきを行いました。会場には多くの方々がつめかけ、松鳳山関はひっきりなしにサインや握手を求められていました。

市 町村対抗「福岡駅伝」で大健闘！！

11月16日に市町村対抗「福岡駅伝」が開催され、築上町から18名の代表選手が選出。福岡県内59市町村の参加があり、筑後市の筑後広域公園周辺コースにてタスキを繋ぎました。

築上町は市町村の部で22位、町村の部では7位という成績を残し、大健闘しました。



「キラキラフェスティバル」より寄附

11月9日、キラキラフェスティバルがアグリパークで開催され、来場者などから寄せられた募金のうち7千円の寄附を実行委員の吉村さん（築城）、浜砂さん（行橋市）よりいただきました。参加者に子育て世代が多いことから、児童虐待の防止のために募金を集めるようになり、今回の寄附となりました。



人 権講演会

12月4日～10日、人権週間に伴う取組が町内で行われました。期間中、町内で街頭啓発や講演会が行われ、人権意識の高揚を呼びかけました。7日の講演会では、落語家の桂あやめさんを講師に招き「女（ひと）と男（ひと）、笑いでコミュニケーション」と題して講演を行い、人権の大切さを訴えました。



奈 古サロン歌声で盛り上がる

奈古健康サロンでは、毎月第3月曜日に会員15名前後が集まり、毎回テーマを変えて血圧測定から健康体操、室内ゲーム、健康についてのお話、実技指導、料理、花見、忘年会、そして今回はライムライムの10名の皆さんと懐メロ童謡を大声で合唱してとても懐かしく楽しい一時を過ごしました。これからも健康管理に取組元気に頑張っていきたいです。

葛 城神社大しめ縄取替え

11月14日、葛城神社で大しめ縄の取替えをしました。これは2年に1回岩丸、奈古、水原の氏子により行われています。全員が心をこめて3本の縄を4時間かけて編み上げ、神殿の前に取り付けました。大きさは長さ5.5メートル、直径70センチ重さ200キロもあります。

立派にできあがり、新年を迎える準備ができ、新しい年が素晴らしい年になることをお祈りしました。

